

数Ⅲ(速度と道のり①・直線運動編)

① 数直線上を運動する点Pの速度 v が時刻 t の関数 $v=f(t)$ で表されるとき
 $t=a$ から $t=b$ までのPの位置の変化 S 、Pの道のりは
位置の変化 $S=①$ 、道のり $l=②$

② x 軸上を運動する点の、時刻 t における位置を $f(t)$ 、速度を $v(t)$ とすると、 $v(t)=4t-t^2$ と表されるという。 $f(1)=5$ のとき、次の問いに答えよ。

③ 時刻 t における位置 $f(t)$ を求めよ。④ $t=2$ から $t=5$ までに点が動いた道のりを求めよ。

